令和　年度（令和　年分）　市民税・県民税 兼 国民健康保険税 申告書

点検	受付	本人確認
		・マイナンバーカード ・運転免許証　・保険証等 ・その他（　　）

表

殿

1月1日現在の住所	浦添市　安波茶１丁目１番１号	電話番号 携帯・自宅	090-1234-5678
現住所	□ 同上	生年月日	T S H R 40 . 7 . 5
ふりがな	うらそえ　たろう	世帯主氏名	世帯主との続柄
氏名	浦　添　太　郎	個人番号	

月　日提出　確認番号

代理申告					
住所		氏名		続柄	電話
※代理人が申告者と同一世帯でない場合は、申告者からの委任が必要です。		上記の者を代理人と定め本申告に関する権限を委任します。	年　月　日 委任者（本人）		

3　所得から差し引かれる金額に関する事項

⑫ 雑損控除	損害の原因・種類	損害年月日	損害金額	補てんされる額	災害関連支出の金額
			円	円	円
⑬ 医療費控除	□ 従来の医療費控除		[10万円]又は[所得合計×0.05]のいずれか少ない方の額	C 左記のいずれかを記入	円
	□ セルフメディケーション		12,000円		
	A 支払った医療費	B 保険金等で補てんされる額	控除額（A－B－C）		
	円	円	円		
⑭ 社会保険料控除	国民健康保険	円	介護保険	円	
	後期高齢者医療	円	国民年金	円	
	給与天引きの社保	円	年金天引きの社保	円	
	その他（　　）	円	合計 ⑭	円	
⑯ 生命保険料控除	新 生命保険料の計	旧 生命保険料の計	介護医療保険料の計		
	円	円	円		
	新 個人年金保険料の計	旧 個人年金保険料の計			
	円	円			
⑰ 地震保険料控除	地震保険料の計	旧長期損害保険料の計			
	円	円			
本人控除 <該当に○>	⑱ 寡婦（ 死別 ・ 離婚 ・ 生死不明 ・ 未帰還 ） ・ ひとり親				
	⑳ 身・療・精 ＿＿級（ 特 ・ 普 ）	⑲ 勤労学生（学校名：　　）			
配偶者の合計所得金額	円	同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く）	有・無		

※扶養親族の確認のため、有・無のいずれかに必ず○印を記入してください。

扶養	氏名	生年月日	続柄	該当事項に○
世帯員 有・無 □同居 □別居	浦添　花子	T S H R 40.12.5	妻	特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普
有・無 □同居 □別居	浦添　てだこ	T S H R 25.9.6	子	特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普
有・無 □同居 □別居		T S H R . .		特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普
有・無 □同居 □別居		T S H R . .		特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普
有・無 □同居 □別居		T S H R . .		特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普
有・無 □同居 □別居		T S H R . .		特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普
有・無 □同居 □別居		T S H R . .		特親　控除額　万円
個人番号				身・療・精　級　特・普

上記のうち、別居している扶養親族の氏名・住所を下欄に記入してください。

氏名		住所		国外居住 □配偶者 □30歳未満又は70歳以上 □留学 □障害者 □38万円以上の支払
氏名		住所		国外居住 □配偶者 □30歳未満又は70歳以上 □留学 □障害者 □38万円以上の支払

（特定扶養　H　.1.2～H　.1.1　老人扶養　S　.1.1以前生　年少扶養　H　.1.2以後生）

1 収入金額等

事業	営業等	ア	
	農業	イ	
不動産		カ	
利子		ト	
配当		ナ	
給与		ニ	
公的年金等		キ	
雑	業務	ク	830,868
	その他	ケ	
総合譲渡	短期	コ	
	長期	サ	
	一時	シ	

申告書（裏）の収入額を記入！

2 所得金額

事業	営業等	①	
	農業	②	
不動産		③	
利子		④	
配当		⑤	
給与		⑥	
公的年金等		⑦	
雑	業務	⑧	180,868
	その他	⑨	
総合譲渡・一時		⑩	
合計		⑪	

申告書（裏）の収入額から必要経費を差し引いた金額を記入！

から差し引かれる金額

地震保険料控除	⑰	
寡婦・ひとり親控除	⑱	
勤労学生・障害者控除	⑲～⑳	
配偶者控除	㉑	
配偶者特別控除	㉒	
扶養控除	㉓	
特定親族特別控除	㉔	
基礎控除	㉕	0000
合計	㉖	

5 納税方法

給与・公的年金等に係る所得以外（令和　年４月１日において65歳未満の方は給与所得以外）の市・県民税の納税方法

□ 給与から差引き（特別徴収）　□ 自分で納付（普通徴収）

※上記にチェックが無い場合は特別徴収扱いとなります。

裏

①・② 事業等（営業等、農業）に関する事項

事業所				
所在地			帳簿記載	有・無
名称			領収書確認	有・無
業種		電話	他の収入	有・無

③ 不動産に関する事項

物件名称	
所在地	

令和〇年分　　配分金支払証明書

発行日　令和〇年１月21日

支払を受けた者	住所	浦添市安波茶1丁目1番１号	
	氏名	浦添　太郎	会員番号
	支払金額	1　830,868　円	
支払者	住所	浦添市社会福祉センター内	
	名称	公益社団法人 浦添市シルバー人材センター　2	

シルバー人材、工賃、外交員報酬などの収入がある人は、家内労働特例の適用ができます。
家内労働特例とは、必要経費を 65 万円まで適用できる制度です。

※注意１　給与収入が 65 万円以上ある場合は、適用できません。
給与収入が 65 万円未満の場合は、
例：給与収入が 20 万円ある人の場合
65 万円　－　20 万円（給与収入）＝45 万円
この場合、45 万円まで必要経費として適用できます。

※注意２　実際にかかった必要経費が 65 万円を超える場合は、
家内労働特例を適用できません。
実際にかかった経費を必要経費欄に記載してください。

⑧・⑨ 雑所得（公的年金等以外）に関する事項

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
報酬	浦添市シルバー人材センター	830，868 円	650，000 円
	2	1 円	円

⑩ 譲渡・一時所得に関する事項

収入金額 ＜ 必要経費　の場合

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
報酬	浦添市	400，000 円	400，000 円
		円	円

寄附金に関する事項	
都道府県、市町村分（特例控除対象）	円
住所地の共同募金会、	円
	円
指定分　市町村	円

氏名：　　続柄：

□ 預貯金で生活していた

□ 生活保護を受給していた

期間：　年　月 ～　年　月

□ 雇用保険（失業保険）

□ その他（　　）

□ その他（生活状況について　ください。）

こちらのチェックも忘れずに！

確認事項

✔ 申告した金額は、給与支払者からの証明、源泉徴収票、支払調書、領収書など適正な金額を証するものがないと修正できません。

✔ この申告の内容を基に、課税情報の確認に関する文書などを送付する場合があることを予めご了承ください。また、給与証明等で受取が確認できた場合は、職権により更正されます。この場合において、経費等については計上されません。